エコアクション21

環境経営レポート

発行日　令和5年6月12日

令和4年度

対象期間：令和4年4月～令和5年3月

北陸エレコン株式会社

【目　次】

1.　組織の概要

2.　環境経営方針

3.　実施体制図及び役割・責任・権限

4.　環境経営目標

5.　環境経営計画及び取組結果

6.　環境経営目標の実績とその評価

7.　環境関連法規制等の遵守状況の確認及び評価
　　の結果並びに違反訴訟等の有無

8.　代表者による全体の評価と見直しの結果

1.組織の概要

〈事業所名および代表者名〉

北陸エレコン株式会社　　代表取締役　東　吉宏

〈所在地〉

〒933-0918

富山県高岡市大坪町3丁目5番19号

TEL:0766-21-4097　FAX:0766-21-4697

〈事業概要〉

設　　立	昭和50年11月
資　本　金	2000万円
売　上　高	4億6千万円(令和4年)
従 業 員 数	13名
床　面　積	事務所　95㎡
	倉　庫　285㎡
建設業許可	富山県知事許可(特ー2)　第12922号　電気工事業
	富山県知事許可(般ー3)　第12922号　消防設備工事業

〈認証・登録範囲〉

全社組織並びに全活動を対象とする

2.環境経営方針

電気工事業という事業活動において、エネルギー、資源の大量消費、二酸化炭素の排出、資源の大量廃棄に注視し熟考し、持続可能な経済社会実現の為に、引いては地球の未来の子どもたちの為に、積極的自主的に環境負荷の低減に継続的に取り組みます。

行動目標

1. 環境関係の法令を遵守します。
2. 資源を節約し、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 廃棄物の削減に取り組み、リサイクルを推進します。
4. 水の節約に努めます。
5. 環境負荷低減のための省エネルギー設備の具体的提案に努め
   会社の信頼向上につなげます。

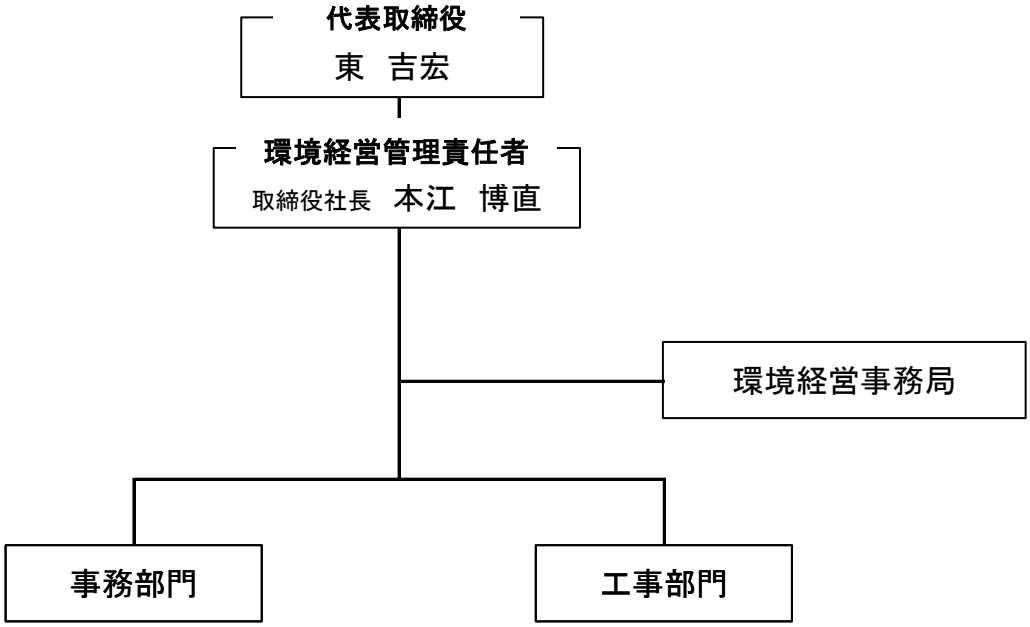
上記方針を周知し環境に対する認識の向上を図りながら、行動目標に合った行動が自然にとれるようになるよう、従業員全員で取り組みます。

平成31年4月1日

北陸エレコン株式会社
代表取締役　東　吉宏

作成日　R5年6月12日

3.実施体制図及び役割・責任・権限



役割・責任・権限	
代表取締役 環境経営管理責任者	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営方針の策定　見直し ・環境経営システム実施に必要な環境の確保 ・環境経営活動全体の確認　見直し　承認
環境経営事務局	・データー収集　集計 ・レポートの作成 ・結果の分析　評価 ・システムの構築　維持
部門長	・部門における環境経営方針の周知 ・行動指針に基づく環境経営活動の実施 ・結果における反省点、改善点の検討 ・環境経営活動の管理　結果報告
全従業員	・環境経営方針を理解し認識を深め、積極的に環境経営活動を実施

4.環境経営目標

【目標2022年～2024年】

項　目		単位	基準年 2021年	目　標					
				2022年		2023年		2024年	
				目標値	削減率	目標値	削減率	目標値	削減率
二酸化炭素排出量の削減	電力 （従量電灯）	kg-CO2	4,256.7	4,214.1	1.0%	4,214.1	1.0%	4,214.1	1.0%
	自動車燃料ガソリン		16,207.4	16,207.4	維持する	16,207.4	維持する	16,207.4	維持する
計			20,464.1	20,421.5	0.2%	20,421.5	0.2%	20,421.5	0.2%
一般廃棄物の削減		kg	44.0	44.0	維持する	44.0	維持する	44.0	維持する
産業廃棄物の削減		kg	15,340.0	15,340.0	維持する	15,340.0	維持する	15,340.0	維持する
水道水の削減		㎥	39.5	39.50	維持する	39.50	維持する	39.50	維持する
省エネルギー設備の提案		資材購入の10%確保を目指す							

※化学物質（PRTR物質）は使用ありません。
※使用電力の排出計数は0.484（北陸電力）を使用

【目標2022年4月～2023年3月】

項　目		単位	基準年 2021年	目　標	
				2022年4月～2023年3月	
				目標値	削減率
二酸化炭素排出量の削減	電力 （従量電灯C）	kg-CO2	4,256.7	4,214.1	1.0%
	自動車燃料ガソリン		16,207.4	16,207.4	維持する
計			20,464.1	20,421.5	0.2%
一般廃棄物の削減		kg	44.0	44.0	維持する
産業廃棄物の削減		kg	15,340.0	15,340.0	維持する
水道水の削減		㎥	39.5	39.50	維持する
省エネルギー設備の提案		資材購入の10%確保を目指す			

※化学物質（PRTR物質）は使用ありません。
※使用電力の排出計数は0.484（北陸電力）を使用

5.環境活動計画及び取組結果

項　目		取　組	結果	評　価
資源の節約、二酸化炭素排出量の削減	電力の削減	空調温度の適正化	◎	電気使用箇所が2か所になったが、累計では達成できた。使用方法には問題ない。
		不要照明の消灯	○	
		待機電力の削減	○	
		ウォームビズクールビズによる温度調整	◎	
	自動車燃料の削減	エコドライブ10	○	車両が3台増え、現場への距離もあり、繁忙期には未達となった。使用方法には問題ない。
		エコ運転・燃料使用量　記録表の記入	◎	
		公私の区別	○	
	水道水の削減	こまめな止水	○	引き続き努める。
廃棄物の削減、リサイクルの推進	一般廃棄物の削減	裏紙の使用(印刷物の最小限の量の確認)	◎	通常の排出量は変わっておらず、裏紙等再資源化用紙が増えた。使用後のリセットがされていないことが多く注意したい。
		ミスコピーの防止(使用後のリセット)	△	
		保存文書などの電子化	△	
		使い捨て製品の購入抑制	◎	
	産業廃棄物の削減	現場での分別の徹底	◎	受注工事によって量が変動するが、現状の分別努力を維持していきたい。引き続き努める。
		資材の再利用の徹底	○	
		家庭ごみ持込の禁止	◎	
省エネルギー設備の提案		環境負荷低減の為の省エネルギー設備の具体的提案に努める	◎	10%は確保したい。引き続き努める。

◎:徹底できた　△:改善の余地あり　×:不徹底

※次年度の取組は今年度の取組を継続する

6.環境経営目標の実績（2022年4月～2023年3月）

項　目		単　位	基準値 2021年	2022年4月～2023年3月 目標値	削減率	実績	達成率	評価	コメント
二酸化炭素排出量の削減	電力　（従量電灯C）	kg－CO2	4,256.7	4,214.1	1.0%	3,911.7	107.7%	○	電気使用箇所が増えたが、累計では達成できた。継続したい
	自動車燃料ガソリン		16,207.4	16,207.4	維持する	19,093.6	84.9%	×	使用方法に問題はないので、様子をみる
計		kg－CO2	20,464.1	20,421.5	0.2%	23,005.3	88.8%	×	現場までの距離があり繁忙期には使用量が大きくなった。
一般廃棄物の削減		kg	44.0	44.0	維持する	28.0	157.1%	○	このまま継続する。
産業廃棄物の削減		kg	15340.0	15340.0	維持する	4,666.0	328.8%	○	このまま継続する。
水道水の削減		㎥	39.5	39.5	維持する	73.5	54%	×	使用方法には問題がない。使用箇所が増えた。基準を考える。
省エネルギー設備の提案		ECO資材/購入総金額		10%以上		10.1%		○	このまま継続する。

※化学物質（PRTR物質）は使用ありません。
※使用電力の排出計数は0.484（北陸電力）を使用

累計±5%以内達成又は未達成　○
累計5%超過達成又は未達成　×

7.環境関連法規制等の遵守状況の確認
及び評価の結果並びに違反・訴訟等の有無

法律の名称	遵守事項	遵守状況
廃棄物処理法	産業廃棄物の保管基準	○
	産業廃棄物の委託基準	○
	産業廃棄物管理票	○
	産業廃棄物管理票交付等状況報告	○
電気事業法	事業用電気工作物を経済産業省令で定める技術基準に適合するように維持	○
資源有効利用促進法	特定再利用業種	○
	指定副産物	○
	排出者の役割	○
	建設工事の事前届出	○
フロン排出抑制法	簡易点検	○

法規制等の違反はなく、関係機関からの指摘、訴訟等ありませんでした。

また、外部からの苦情もありませんでした。

8.【代表者による全体の評価見直し】

代表者による評価・見直しの記録		検印	検印	作成
見直し実施者	取締役社長　　本江 博直			
見直し実施日	令和5年6月12日			

確認・評価した資料

文書	確認	記録	確認
環境方針	✓	環境への負荷の自己チェック	✓
環境目標	✓	環境への取組の自己チェック	✓
環境活動計画	✓	環境関連法規制等の順守状況確認	✓
環境関連法規等のまとめ	✓	外部からの苦情・情報の記録	✓
実施体制	✓	環境上の緊急事態の訓練記録	✓
緊急事態対応手順	✓	環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況と結果	✓
環境活動レポート	✓	不適合是正・予防処置報告書	✓

取組状況全体の評価

システムが有効に運用されているか（要求事項を満足しているか）	(適)	不適
取組が適切に行われているか	(適)	不適

見直しの必要性

環境方針	あり	(なし)	実施体制	あり	(なし)
環境目標	あり	(なし)	その他	あり	(なし)
環境活動計画	あり	(なし)			

見直し具体的内容

全体的に環境への意識改革は根づいてきている。